

# くらしと医療

2023年10月号 (第72号 毎月1日発行)

## 大阪みなみ医療福祉生協の現勢

(2023年9月1日現在)

● 組合員	2万7856人
● 出資金	7億2628万5370円
● 一人平均額	2万6072円

大阪みなみ医療福祉生活協同組合 発行責任者：今口 朋

堺市東区南野田127番地 『くらしと医療』機関紙委員会  
TEL.072-236-3217 HP <http://osakaminami.net>  
E-mail [kumikatu-2@osakaminami.net](mailto:kumikatu-2@osakaminami.net)



▲「延命寺」河内長野市。(撮影/岸イヨ子さん 大阪狭山市)

## 虹のかけはし

十月の花といえばコスモス(秋桜)。コスモスの語源は、ギリシャ語の「Kosmos」です。美しさや調和、平和などを意味します。

さて、日本人の「平和ボケ」が揶揄されて久しくなります。戦争や紛争が絶えない世界の中にあつて、ひとり平和を貪ってきたのではなかつたか。

少し観点を変えて見てみると、その日本の平和はなぜもたらされたのか。戦後日本は、憲法の平和条項である第九条により、武力(自衛隊)で他国に攻め入ったり、攻められたりしなかつたおかげで一人の戦死者も出さずになりました。

今、岸田自公連立政権は、維新の会や国民民主党の助けも得て、「防衛予算を五年間で四十三兆円かける」と言っています。その一方で、「社会保障費などの財源を削って、それを軍事費に充てる」とも言っています。国民の生活、くらしを応援するのが国の一番の仕事なのではないでしょうか。それは平和であつてこそと言えますが、平和の実現のためには何が必要なのでしょう。いつでも戦争できる武力の拡大でしょうか。武器を持って使ってしまう危険が増すばかりではないでしょうか。

そんなことよりも、問題が起こればまず冷静に相手の立場を理解し、こちらの意見もハッキリと話す。そして国際法に基づいて、とことん話し合つていかなければいけません。

(堺エリア 袋井龍成)

表紙に掲載! あなたの『秋』の写真を大募集! 採用者には『QUO(クオ)カード』をプレゼント!

▶写真は(横長)サイズのものをお送りください。

送り先は11ページをご覧ください。



# 被爆者とともに 核兵器のない平和で公正な世界を



## 『原水爆禁止2023年世界大会』に参加しました



8月6日

### 4年ぶりに参加した 広島一日行動

広島、長崎に原爆が投下されてから今年で78年。「二度、この地上にヒロシマ・ナガサキを繰り返すな」「すべての国の指導者に核兵器廃絶にむけた緊急の行動を訴える」と、核兵器禁止・廃絶を求める『原水爆禁止2023年世界大会』に大阪みなみ医療福祉生協から代表が参加しました。

広島大会には、4年ぶりに日帰り行動として9人が参加しました。

8月6日は「原爆の日」とあって、平和記念公園では広島市主催の平和記念式典が行われ、公園や平和記念資料館は多くの人で混雑していました。資料館には外国人の見



学者が多く、海外の人たちの関心の高さが目立ちました。

6月に行われたG7広島サミットで、参加した各国首脳たちが「核兵器が平和をもたらしている」と「核抑止論」を宣言しましたが、彼らは資料館で何を見たのでしょうか。被爆地である広島において、三度地球上に被爆地をつくる核兵器使用にしがみつくことを宣言した首脳たちには、いつそう怒りが沸いてきました。

参加者の一人である堺北診療所の垂井雅仁さんは、「原爆の被害はよく数字で語られると思いますが、そこには一人ひとりのくらしがあり、その人生が一瞬で破壊されたことがよくわかります。あまりの凄惨さにとても直視できませんでした。一通り展示を見て回ると、碑への献花の列がまだまだ続いて

いました。長く暑い広島の一日は、核の災禍と平和への想いをより強くしてくれる一日となりました」と感想を語りました。

8月9日

### 長崎大会には2名が参加

長崎大会には、職員1名と組合員1名が参加。「被爆者とともに、核兵器のない平和で公正な世界をー人類と地球の未来のために」をテーマに、国連とオーストリア・メキシコ・マレーシア政府の代表をはじめ、世界16カ国から43人の海外の代表者と、日本国内からはオンライン参加者を含め延べ9900人が集まりました。

カナダ在住のサーロー節子さんをはじめ、広島・長崎の被爆者が自らの被爆体験を語り、核兵器は絶対悪であり、人類と共存できない

いこと、「核抑止ではなく核兵器の廃絶を」と強く訴えました。

組合員のみなさん、カンパのご協力をありがとうございました。また、7月の平和行進への参加、お疲れ様でした。引き続き核兵器禁止条約に参加する日本にするため、運動を続けていきましょう。



### 参加者の感想〈要約〉

◆全国から集まった多くの参加者を目の前にして、これまでも「核兵器禁止」の思いを抱いていましたが、甘かったなと感じました。それは日本人だけでなく、韓国、マーシャル諸島の被爆者の話を聞いたことでした。特に韓国被爆者への日本の戦争責任についてでした。私は「今ここから学びをスタートさせ、理解を深め、次の世代につないでいけるような行動に移していかなければ」と感じました。大会に参加できてよかったです。

(堺北診療所 松本早也佳さん)

◆多くの韓国の人たちが強制労働として連れて来られて原爆被爆者になったこと、日本人ではないため日本からの補償も支援も受けられず、国内でも冷遇されていることなどを初めて知りました。二重三重の苦しみを味わってこられたことに胸が締め付けられました。分科会での大学生や小学生の方たちの話には元気をもらいました。

(河内長野支部 遠藤吉子さん)

◆診察室◆  
◆よい◆

●堺北診療所  
看護師長 中野 麻衣子

# 尿トラブルについて



2021年に行われた「尿

トラブル」についてのアンケートでは、回答者の約9割の方が「頻尿」や「尿漏れ」など、何らかの悩みを抱えていることがわかりました。

「トイレが心配で外出を控える」「夜間に熟睡できない」などといった切実な声が寄せられ、QOL（生活の質）の低下が起きていることが明らかになっています。

## どのくらいの悩みがありますか？（複数回答）

- 尿の回数が多い…51%
- 夜間に何度もトイレに起きる…45%
- 尿漏れがある…40%
- 突然の尿意がある…33%
- 尿の切れが悪い…29%
- 残尿感がある…19%
- 悩みはない…10%

## 日常生活で不安になる状況は？

- 電車やバスでの移動中…23%
- 旅行や行楽中…19%
- 睡眠中…19%
- くしゃみや笑ったとき…11%

このようなトラブルや悩みがあっても対策をしている人はわずか34%で、行っている対策としては、水を控える(28%)、尿漏れパンツや給水パッドや紙おむつをつける(24%)、骨盤底筋トレーニングをする(17%)などで、医療機関への受診はわずか8%でした。

## 頻尿になる要因

頻尿とは、排尿する回数が多くなる症状のことですが、一般的に朝起きてから夜寝る

までに1日に8回以上、就寝中に1回でも排尿がある状態が続くと「頻尿」、もしくは「夜間頻尿」と診断される

ことがあります。しかし、「夜間頻尿」に関しては、40歳を超えると半数以上の方が、60歳以上になると8割以上の方が「夜中に1回以上トイレに起きる」ことが調査でわかっています。

これは加齢により膀胱の柔軟性が失われたり、眠りが浅くなって尿意に気づきやすくなるといった「加齢」が大きな要因であると言われており、そのため、この年代の方で夜中に1回程度トイレに起きるのであれば、許容範囲といえます。ただし、これまで起きることのなかった人が行くようになる、また、急に回数が増えるなどの場合は病

が要因の可能性もあるため、医療機関で受診することをおすすめします。

## 頻尿をともしなう病気

頻尿の症状をともしなう病気はさまざまです。臓器別でまとめると次のような病気が疑われます。

### 腎臓

#### ◆慢性腎臓病

腎臓には血液を濾過して不要物を取り除き、膀胱へ送り込む役割があります。慢性腎臓病は高血圧・脂質異常症・糖尿病などにより血液濾過機能が低下したもので、人工透析が必要になることもありま

### 膀胱

#### ◆膀胱炎

細菌による感染症。膀胱で炎症が起きその刺激で頻尿症状が現れます。また、排尿痛や残尿感、血尿といった症状もみられることがあります。

#### ◆過活動膀胱

通常、膀胱に尿がたまると脳へ尿意として伝わります。過活動膀胱の場合、十分にたまっていないでもトイレに行きたくなってしまう。主な原因は膀胱の血流低下で神経が傷ついたり硬くなったりすることですが、男性の場合には前立腺肥大症が原因となることもあります。

### 前立腺

#### ◆前立腺肥大症

男性ホルモンの低下や自律神経の乱れなどによって前立腺が肥大します。膀胱や尿道が圧迫され尿をすっきり出し切れなかったり、頻尿や残尿が生じたりします。他にも出方が弱くなったり、尿意切迫感、尿がだらだらと漏れてしまう溢流性尿失禁などもみられます。

ここに紹介した以外にも頻尿や尿漏れの症状がみられる病気があります。一人で悩まず、一度医療機関で相談してみてください。

..... 北野田エリア .....

# 『夏祭り』イベントで盛り上がりました!



コイン  
落とし



北野田デイサービスでは、8月25日(金)午後から『夏祭り』のイベントを開催しました。

この日を迎えるまでに利用者さんには、かき氷の看板や提灯ちやうちんづくりなど、夏祭りの飾りつけの準備を手伝っていただきました。当日は6名のボランティアの方に協力していただき、「ヨーヨー釣り」「射的」「輪投げ」「コイン落とし」「かき氷」「たこ焼き」などの屋台を手伝っていただきました。

昔懐かしいお祭りの雰囲気を出していただけるよう、笛や太鼓の音楽を流しながら、スタッフも利用者さんと一緒に屋台を回って、楽しく遊びました。たこ焼きやかき氷を食べた利用者さんは、「うれしい、美味しい、楽しい」と喜ばれ、何度もおかわりをしに屋台に並ばれる方も数人おられました。

ヨーヨー  
釣り



お祭りの最後にはビンゴゲームを行いました。豪華賞品の獲得を目指し、みなさんワクワク、ドキドキしておられました。「リーチー!」「ピン!」「リーチー!」と叫ぶ声に、「はい、拍手〜!」と拍手をして盛り上がり、みなさん楽しい時間を過ごしました。

北野田デイサービスでは、入浴や昼食、リハビリなどのサービス提供のほか、いろいろな催しも行っております。介護のご相談や見学、体験利用のお申し込みなど、どうぞお気軽にお問い合わせください。

射的



輪投げ

北野田デイサービスセンター  
☎072  
236-0311  
(担当: 吉田・雑賀・浅井まで)

# 『第5回フードバンク』を開催しました!



7月29日(土)、堺エリアでは第5回目となるフードバンクを開催しました。実行委員会では毎月会議を重ね、「夏休みに入ってすぐに開催しよう!」と準備を進めてきました。会場は、工



リア北端にある並七第二町内会集会所をお借りしました。

当日は開場前から炎天下の中をたくさんの方々が並んで待っておられたので、予定時間より少し早めてスタートしました。会場内には、多くの方々から提供された食料品と日用品が並び、



来場された方々には袋いっぱい持ち帰ってもらうことができました。これまでで一番多い68名の方が来場され、みなさん笑顔で会場後にされました。会場周辺地域に掲示したポスターを見て、物品提供のためにわざわざ当日に足を運んでくださった方もおられ、この取り組みに関わる一人ひとりの思いをつなげてフードバンクの開催を重ねることができているのだと、改めて感謝の気持ちでいっぱいになりました。最後に、連日の猛暑の中でのチラシ配布、ポスター掲示、カンパや物品提供をしてくださったみなさん、

大変ありがとうございました。これからも堺エリアのみなさんと支え合いながら、フードバンクの取り組みを進めていきますので、引き続きご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

(第5回堺北診療所

フードバンク実行委員長

青松美子)



## いのち大切に!『平和のための戦争展』を開催しました



堺北診療所では昨年、1階の廊下の壁を使って『平和のための戦争展』の展示を行なっています。今年は8月8日から15日までパネルを設置し、「戦争や紛争をどうしたらなくせるのか」をテーマに、展示内容を独自に作成しました。

今、日本をはじめ世界の国々に求められていることは軍事力拡大ではなく、相手のことを尊重し、粘り強く話し合い、戦争や紛争を解決することではないでしょうか。国際連合(国連)が大国の拒否権によりその機能を発揮できない状況にある中、ASEAN(東南アジア諸国連合)は地域紛争を「徹底した話し合いで解決する努力」をすすめています。展示の最後には、「岸田大軍拡」か「ASEANの話し合い」か、どちらを選ぶべきか、シールで貼って投票してもらえるようにしました。「ASEANの話し合い」が「岸田大軍拡」の投票を上回りました。(堺北診療所 社保・環境・平和委員会)

# いっぱい食べてね! 『子ども食堂』開催



8月20日、「オナカマ食べようプロジェクト」で初めて『子ども食堂』を開催しました。  
 コープ診療所は恵我之荘小学校の校区内にあるため、地域の学校の先生たちに協力していただき、夏休みに入る前の子どもたちに「子ども食堂」のチラシを配布しました。  
 当日は午前9時にボラン

ティアの方々が集まり、準備を進めました。11時過ぎにはチラホラと子どもたちが訪れ、「来てくれるかな?」と心配していたのでほっとしました。この日参加してくれた子どもたちは、18名でした。  
 積み木を天井まで積み上げて喜んでいる子どもたち。Sさんが工作の材料をたくさん用意してくださり、そ



れらを使っていろいろな工作をする子や、学校の宿題をする子などもいて、とてもぎやかで楽しそうでした。ボランティアの人たちも一緒に遊んでいました。  
 昼食のカレーも美味しく、おかわりする子もいて、楽しいひと時を過ごせました。  
 みなさんご協力ありがとうございました。

**特定健診と後期高齢者健診のご案内**

羽曳野市、藤井寺市、松原市在住  
40歳以上のすべての方が対象です

血圧 脂質 心電図 糖化 尿検査

当日は朝食を控えていただき  
受診券と保険証を窓口にお持ちください

▼乳がん健診、胃がん健診、大腸がん健診、  
腹部エコー健診、肝臓ウイルス健診、  
前立腺がん健診など  
希望に応じて追加できます(別途料金)  
▼平日ドック、日曜健診も実施しております。  
お気軽にお問い合わせください。

コープ診療所  
TEL:072-938-6226

## お知らせ

長年お世話になっていました千葉医師の診察は、9月末にて終了することになりました。10月からの月曜日夜診(第1・第3)は千葉医師から、耳原総合病院の成田亮紀医師(循環器)へと変更になります。引き続き、よろしくをお願いいたします。

- ※午前受付=午前8時30分~12時30分まで。  
土曜日は12時15分まで。
  - ※午後受付=午後5時45分~7時45分まで。
  - ※土曜日の乳腺外来は、第2と第4土曜日です。
  - ※エコー検査は技師の都合で曜日変更になる場合があります。
  - ※乳腺・甲状腺エコーは金・土曜日です。
  - ※乳腺マンモグラフィーは第4土曜日は行いません。
  - ※夜間診療は小児科はありません。(乳幼児は専門医療機関をおすすめします)
  - ※金曜日 中村所長は乳腺特診のため完全予約制です。
- 電話番号は▶072-938-6226

## 診療のご案内

		月	火	水	木	金	土
午前診療 午前9時より 午後12時 30分まで	担当医	中村	中村	中村	中村	田中 中村	パート医 中村 (乳腺2・4)
	診療科	内科 外科 小児科	内科 外科 小児科	内科 外科 小児科	内科 外科 小児科	内科・外科 乳腺 小児科	内科 外科 乳腺
夜間診療 午後6時より 午後8時まで	担当医	中村	—	野崎	—	交代制	—
	診療科	内科	—	内科 膠原病 リウマチ	—	内科	—
放射線		○(午前・午後)	○(午前)	○(午前)	○(午前)	○(午前)	○(午前)
腹部エコー		○(午前)	—	—	—	—	—
心臓エコー		—	—	○(午前)	—	—	—
頸動脈エコー		—	○(午前)	○(午前)	—	—	—
胃透視		○(午前・午後)	○(午前)	○(午前)	○(午前)	○(午前)	○(午前)
乳腺・甲状腺エコー		—	—	—	—	○(午前)	○(午前)
乳腺マンモグラフィー		—	—	—	—	○(午前)	○(午前)

..... 阪南エリア .....

# 4年ぶり! 『納涼まつり』を開催しました



8月5日(土)、阪南医療生協診療所の駐車場で『納涼まつり』を開催しました。  
当日は午前中からたくさんのお客様が集まり、準備をしましたが、午後からは職員も参加し、炎天下の中を水分補給をしつかり行いながら焼き鳥を焼いて、準備をしました。

開催の時間が近づくにつれ人が集まり、予定時刻の17時30分に『納涼まつり』が開始されました。

少し宣伝不足もあったのか人が少なかったため、マイクを持って近くの団地や集合住宅などを周って宣伝しました。戻って来るとたくさんの子どもたちが集まっていて、くじ引きやヨーヨー釣りをしたりと、久しぶりの『納涼まつり』を楽しんでいました。

終了間際に雷鳴とともに大雨が降ってきて、予定時刻より10分ほど早かったのですが、終了となりました。

阪南医療生協の『納涼まつり』も今年で第8回となりました。コロナウイルス感染症が流行し、2019年以降開催できていなかったのですが、今年は4年ぶりに開催でき、大変うれしく思っています。久しぶりに人が集まるイベントができてとても楽しかったです。

まだまだ予断を許さないコロナウイルスですが、感染対策をしつかり行い、少しづつ人が集まれるイベントを開催していきたいと思えます。

●阪南医療生協診療所

〒596-0004 岸和田市荒木町2-2-18  
TEL.072-441-8881 FAX.072-441-8977

●訪問看護ステーション ひまわり

〒596-0004 岸和田市荒木町2-2-18  
TEL.072-441-8910 FAX.072-441-3131

●デイサービス ひまわり

〒596-0004 岸和田市荒木町2-2-18  
TEL.072-441-1781 FAX.072-441-0333

●デイサービス ひなた

〒596-0812 岸和田市大町4-1-10  
TEL.072-441-3317 FAX.072-441-3327

●介護ネットワーク ひまわり

〒596-0004 岸和田市荒木町2-2-18  
TEL.072-441-1664 FAX.072-441-2664



# 事業所だより



## 訪問看護ステーション ひまわり

この度は5月16日より、狭山みんなの診療所から移動になりました、管理者の中島みどりです。よろしくお願ひします。

北野田エリアでも『訪問看護ステーションふれあいポータル』に所属していたこともあり、訪問看護は初めてではありませんが、阪南エリアについてはわからないことが多いと思いますので、今後ともよろしくご指導をお願いいたします。

さて、『訪問看護ステーションひまわり』は、1998年に開設され、「医療と介護のネットワークづくり」を位置づけにサービスを行ってまいりました。よく「訪問看護って、何をしてもらえるの？」と聞かれることがありますので、簡単にご説明させていただきます。

スタッフは私を含め看護師3人で、月曜日から金曜日までの9時から17時まで、土曜日は9時から13時まで対応しています。日曜日・祝日・お正月は休みですが、病気の状態や必要な医療処置、緊急時などには休日をお問はず、必要に応じて訪問させていただきます。

対象は介護保険の認定を受けられた方、医療保険で訪問看護が必要になった方で、主治医から訪問看護の利用について「必要」と指示が出された方になります。

サービス内容は、病状の観察・療養指導・療養上生活に必要な看護援助（お風呂や体の清潔面での援助・排泄の管理・人工肛門などの器具の処置や援助・食事や水分補給の援助や助言など）・服薬管理・褥瘡（床ずれ）や創（きず）の処置・リハビリ・医療機器の管理・家族への支援・がん末期の療養支援・社会資源の活用相談・医師の指示のもと自宅での点滴・注射などがあります。

他にもたくさんあるので、わからないときは電話などで気軽に相談ください。また、主治医の先生や担当のケアマネジャーさんがおられる要支援・要介護状態の方のご相談もお待ちしております。

### 医療福祉生協 秋の強化月間にご協力をお願いします！

◆期間：9月25日～11月30日  
◆スローガン：～多様な参加で豊かな医療福祉生協をともにつくろう月間～

大阪みなみ医療福祉生協にまだ加入されていない方に加入を呼びかけ、期間内に増資協力の輪を広げましょう！  
医療福祉生協の事業所運営にご協力をお願いします。

	なかまふやし目標	増資活動目標
北野田エリア	400人	1,800万円
堺エリア	200人	1,000万円
羽曳野エリア	160人	1,000万円
阪南エリア	200人	1,000万円

「健康友の会みみはら」と合同で取り組む『秋の月間・健康チャレンジスタート集会』に参加し、秋の強化月間の成功をめざしましょう！

2023年 秋の月間健康チャレンジ スタート集会

10月5日(木) / 14:00~16:15

場所 堺総合福祉会館6階ホール 参加費無料

住所 〒590-0078 堺区南瓦町2-1

プログラム

- 13:30～受付開始
- 14:00～司会
- 14:01～開会(友の会・江戸会長)
- 14:05～情勢報告と共同組織への期待(同仁会・森専務理事)
- 14:35～取り組み報告(友の会・風支部/大阪みなみ・堺エリア)
- 15:05～15:15 休場
- 15:15～「フレイル予防体操教室」の取り組み報告と実演指導
- 16:05～16:15 まとめ&月間に向けて(大阪みなみ・今口専務理事)

会場プロフィール

「健康」でフレイルを予防しましょう。フレイルとは、健康な状態から急激に急激な状態になる状態をいいます。人の身体は、歳と共に弱くなる傾向があります。歳と共に弱くなる傾向は避けられませんが、運動の習慣を身につけ、筋力をつけると、フレイルのリスクを減らすことができます。今年、健康友の会みみはらの会員350人を対象にフレイルを予防する取り組みを行います。

会場：堺総合福祉会館6階ホール

申し込み・お問い合わせ先：大阪みなみ医療福祉生協 組合員活動部072-236-0420

主催：堺アソックまちづくり委員会 健康友の会みみはら 大阪みなみ医療福祉生協



# 『私の戦争体験』

## 敗戦間際の 小国民

(一疎開児の伝言)

◆ 中島 一郎さん

(泉北支部)

日米戦争敗戦直中、本土決戦にそなえて国は、足手まといの都市の国民学校生を農村へ移住させる閣議決定をしました。

私が大阪市天王寺区清堀国民学校3年生の昭和19年6月に「児童疎開促進要綱」が発せられ、大都市や工業地帯の児童が一齐に農漁村へ移動させられました。父母の田舎や親類に学童を預けること、家族ぐるみで田舎に行くこと、「縁故疎開」に参加するように指導されました。

私は祖母の家(八尾市)に7月中頃預けられました。南高安国民学校に転校しましたが、農村生活は見るもの聞く



ものすべてが珍しく、わんぱく盛りの私はお腹いっぱい食べられる夏を楽しんでいましたが、盆休みを契機に実家に帰ることになりました。

9月からは元の国民学校へ通っていたのですが、編入されたのは「残留組」と呼ばれた田舎がない人や、集団生活ができない人(病弱者・障がい者・費用が払えない人)などが寄せ集められている組で、3カ月前までいた級友はほとんどいませんでした。縁故疎開や8月の学校挙げての集団疎開で、3年生以上は奈良県吉野の里に行っていました。学童の出入りも激しく、勉強も落ち着いてできなくなっていました。食料不足も大変でしたが、週2・3回の

給食が実施され、混ぜ物(草など)が入ったパンとみそ汁が支給されました。

やがて第2陣の集団疎開の募集があり、私もそれに参加し、11月末に級友たちがいる吉野の里六雄山本善寺に行きました。大広間で寝ている私たちは、朝、木板をたたく音で目を覚まします。いつせいに布団を片付けて洗顔。本堂大広間、庭の掃除の後、本堂で先生より大本営発表を中心とした話があり、僧侶の後に続いてお経をとねえます。意味も分からないのに4つほど覚えました。

2月の吉野の冬は大変厳しく、雪の日には雪合戦やそり遊びも経験しました。

食料不足は日増しに厳しく、副食も貧相になってきました。町の食料品店の棚には七味唐辛子とワサビ粉しか残っていません。食べられるものなら何でもよかったので、ワサビ粉を飯に振って食べましたが、おかずにはなりませんでした。

この頃、1・2年生も私たちの寺に来ました。顔もうま

く洗えないような6歳児は母の姿を求め、集団で泣き叫んでいました。衣服も不衛生でシラミがいて体中が痒く、陽だまりでシラミ取りをしました。寝小使は全ての学童に広がり、不安からくる寝言のうるささに、睡眠不足でした。

男の先生たちは次々と兵隊にとられ、お母さん代わりに寮母さん(女子学生)と涙を流したことは忘れられません。

敗戦を前にして、「死ぬときは一緒に」と私は家族が戦災後疎開していた南高安村に転校しました。でも、そこには軍事基地があり飛行機を格納するところだったので、毎日艦載機による機銃掃射があり、信貴山中を逃げまどっていました。

戦争準備の政治が広がってきています。ウクライナの子どものことを心配しながらこの原稿を書きました。二度と子ども世代にこのような体験をさせたくないという思いを語りついでいきたいと思えます。

## 読者の川柳

◆ 顧客より

「ゴルフ一気遣い経営者

(堺市 尾方仁士さん)

◆ 「損取した？」から

「もう患った？」の挨拶へ

(堺市 尾方道代さん)

◆ 増えるのは

しみとしわたす死にほころ

(岸和田市 中出國子さん)

◆ 我と来て

遊べとゆらす猫じゃらし

(松原市 岡林哲夫さん)

◆ 教えたい

教えたくない隠し味

(堺市堺区 藤田治雄さん)

◆ 目も耳も

疑つより他なし国予算

(岸和田市 井上尚美さん)

◆ 36人の

命をかえせ初公判

(岸和田市 宮本真砂さん)

◆ 8・6

語るつらさよ なあ岸田

(岸和田市 山本三郎さん)

◆ 締切は 10月31日  
作品の送り先は11ページ  
をご覧ください。





◆コロナ禍で海外旅行の願望が増すかと思いきや、気持ちは盛り上がりせず、今年の夏は国内を巡ります。山口で法事もあり、車でゆっくり全国一之宮神社巡りをして、御朱印を集めます。

(岸和田市 蔵本真規子さん)

◆来年秋の保険証廃止がどうしても納得できません。「百歩譲ってマイナ保険証を認めるとしても、紙の保険証も残して」と近所をまわり訴えると大半の人が共感してくれ、60筆の署名が集まりました。政府が断念するまでがんばります。

(河内長野市 杉山和正さん)

◆大気中への二酸化炭素放出により地球温暖化が進み、異常気象で起きた森林火災や戦争でさらに温暖化が加速しているなか、政府は8月24日に原発汚染水を海洋放出した。今まで貯めてきた1000基

余とこれから出る汚染水を、廃炉まで30年以上放出するといふ。人智で制御の難しい放射性廃棄物を完全に処理できないまま流しているものか、未来のために地球を包む大気海洋をこれ以上汚してはならないと思つた。

(羽曳野市 松浦紀彦さん)

◆パズルを解きながら、ふと横を見ると私の名前が。思わず「お父さんー」と叫んでいました。

(藤井寺市 植村啓子さん)

◆台風6・7号に日本中が振り回され、被害も甚大。軍備よりも災害防止にお金を使い備えるべき。

(岸和田市 宮本清志さん)

◆「新型コロナウイルス」が5類に移行しても、じわじわと増えています。脅威です。

(藤井寺市 安川学さん)

### 短歌

◆誕生日

靴を自分にプレゼント  
接客良くて至福さ増す

(岸和田市 岡本雅子さん)

◆農園を借りてナス・キュウリをつくっていますが、ナスはいいがキュウリは不作で、三回目に撒いた種でやっとできました。

(松原市 夏野薫さん)

◆QUOカードの当選を楽しみに、毎号クロスワードを解いています。

(羽曳野市 田中俊一さん)

◆「戦争体験者の手記より『恒久平和を願う』」を読ませていただき、高校の修学旅行で広島原爆資料館を訪れたことを思い出しました。そして改めて、恐ろしい戦争を繰り返してはいけないと思えました。

(岸和田市 作治和美さん)

◆「戦争体験者の手記より」を読ませていただきました。大阪大空襲の跡片づけの体験が刻明に記されており、長文ながら一気に読んでしまいました。積み上げられた死体の山から一体ずつ死体を引き出し、収容していく様子がリアルに表現されており、むごたらしさが読んでいても伝わ

り、気持ちが悪くなるほどでした。こんな悲惨な状況をつくり出す戦争は、決して繰り返させてはならないと強く思いました。

(羽曳野市 畑中耕太郎さん)

◆コロナ前のように、あちこちで活動が始まっている様子がよく分かりました。

(堺市 千野隼人さん)

◆いつも『くらしと医療』を楽しみにしています。「夏の高血圧について」を読ませていただき、参考になりました。組合員さんの声、クロスワードパズルも頭を使って考えています。ありがとうございます。これからもよろしくお願ひいたします。

(羽曳野市 縄谷紀久子さん)

◆真夏の高校野球は、健康を考えると首をかしげたくありません。

(狭山市 堀口昌弘さん)

◆自民・維新にも負けず、暑さにも負けず、そんな人に私はなりたい。

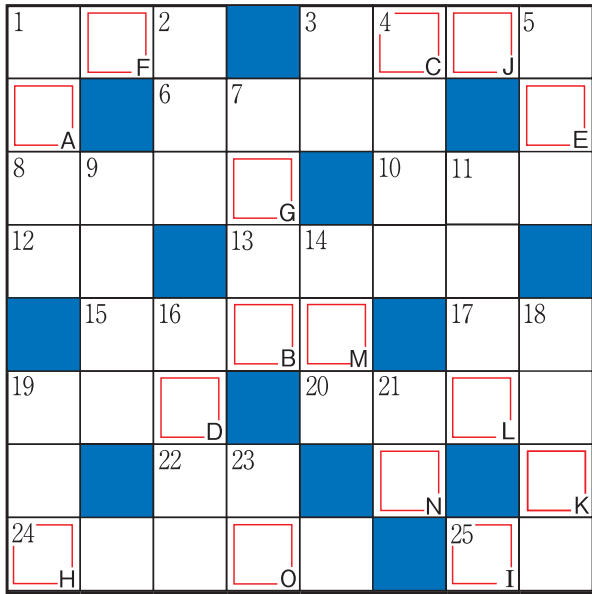
(岸和田市 数洋子さん)

◆山口県下関市は関門海峡に面し、全国的に河豚でも有名だが、同じ山口県に上関町があることを、中国電力が関西電力と共同開発する中間貯蔵施設(原子力発電所から出る使用済み核燃料を一時保管する施設)の建設を検討するニュースで知った。全国の原発で使用済み核燃料が溜まり続けており、青森県むつ市に続く「どこか」として最有力地なのか? 原発稼働のため建設しなければならぬのか? 本当に必要なのか? 原発をまだ日本は必要なのか? 多少不便でも安全性の高い電力を支持する国民でありたい。

(狭山市 天野勝江さん)

◆若い頃は低血圧でしたがのに、70歳過ぎた頃から血圧が高めになりました。今はかかりつけのドクターに毎月診察していただいで血圧を測り、ゆるやかに薬を飲んでいきます。年齢により体質が変わったのか、とも考えていますが…。

(泉北 奥野千寿子さん)



カギを解きアルファベット順に  
並べてできる言葉は何ですか？



解答	A	B	C	D	E	F	G	H
	I	J	K	L	M	N	O	

# クロスワードパズル

## タテのキー

- ① 起死——の逆転本塁打
- ② 後から加えること
- ③ イチかバチかの——に出る
- ④ ——のつけ届け
- ⑤ ——で金属の角を削る
- ⑦ 追って書き
- ⑨ 一つの動作。——両得
- ⑪ 火曜の翌日
- ⑭ 家——も売り払う
- ⑯ 恐ろしいほど強い力
- ⑰ 紀伊国の別称
- ⑱ キャッシュ——、プリペイド
- ⑳ 落語の——に行く

## ヨコのキー

- ① 被災者の——住宅
- ③ 関西で南京とも言う
- ⑥ 百聞は——に如かず
- ⑧ クイズの——者に贈呈
- ⑩ 毒にも——にもならぬ
- ⑫ 軌を——にする
- ⑬ 講師に——を渡す
- ⑮ 労働組合の——を月刊で発行する
- ⑰ ——せめ出来事
- ⑲ 住み込みではなく——で働く
- ㉑ 家庭——、反面——

## ◆ 応募方法

② 利息。——がしつく  
④ 郷里が同じ。——のよしみ  
⑤ 地を——ような低金利がずっと続いている

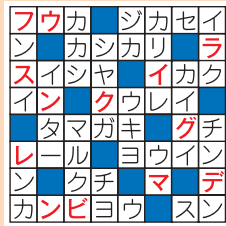
答えはハガキに記入の上、〒599-8124 堺市東区南野田127 大阪みなみ医療福祉生協・組合員活動部まで、ひとこと添えてお送りください。正解者の中から抽選で15名の方にQUOカードをプレゼントします。

◆ 締切は10月31日(消印有効)

## 8月号の当選者と答え

● 応募総数…59通 ● 正解者数…55名

丸山光子さん、千野隼人さん、広瀬五月さん、清水小枝子さん、中村佳代さん、藪洋子さん、長尾加代さん、山崎明子さん、馬場義伸さん、麦谷信二さん、植木悦子さん、辻本利子さん、琴史恵さん、岡村千鶴さん、木原輝子さん



ガンビフクランデウレ イマス (軍備ふくらんで憂い増す)

## 理事会通信

- 開催日 2023年8月22日(火)
- 場所 北野田診療所3階会議室 (一部オンライン)
- 出席状況 理事26/27名参加 監事2/3名参加
- 【報告事項】
- ① 第77回理事会議事録の確認
- ② 民医連・生協関係発信資料
- ③ 感染症の状況
- ④ 組合員活動・平和社保活動関係
- ⑤ 人事・労務関係
- ⑥ 経営・事業概要(※表)
- ⑦ 設備投資
- ⑧ 各エリアの活動報告

### (※表) 7月度経営概況

	実績	対予算	対前年
事業収益	1億286万円	▲527万円	▲764万円
事業費用	1億784万円	368万円	412万円
経常利益	▲478万円	▲877万円	▲1169万円
4月～経常利益	▲1146万円	▲1011万円	▲2019万円

【討議・承認事項】  
① 堺エリア印刷機更新の提案を受けて承認。

## 写真や投稿作品の送り先はこちら！

ハガキや封書、メールでお送りください。

表紙の写真	テーマは「秋」。採用者には「QUOカード」をプレゼント！
川柳・俳句・短歌	テーマなし。
組合員さんの声	テーマなし。
クロスワードクイズ	答えを書いてお送りください。正解者の中から抽選で15名に「QUOカード」をプレゼント！
わが家のベストショット	テーマなし。採用者には「QUOカード」をプレゼント！
ウチの自慢の健康料理	レシピに写真を添えてお送りください。採用者には「QUOカード」をプレゼント！

※いずれも 毎月末締切(消印有効)です。  
※ご提供いただいた写真はお返しできません。あらかじめご了承ください。

### ハガキ・封書の送り先

〒599-8124 堺市東区南野田127  
大阪みなみ医療福祉生協・組合員活動部

### メールはこちらへ

kumikatu-2@osakaminami.net





### 多文化共生のまちへ

大阪市生野区のコリアタウンなどをめぐり、戦争の歴史と多文化共生に思いをはせる。

JR環状線桃谷駅を出たら桃谷駅前商店街のアーケード。庶民的な雰囲気漂う。長い商店街を東へ抜けると「疎開道路」に当たる。疎開道路は、戦時中、空襲による延焼を防ぐため強制的に建物を壊して造られた道路だ。いまだに「疎開道路」と呼ばれているのは大阪ではここだ



▲生野コリアタウン  
約500mの通りに約120店舗が軒を連ねる

▼猪飼野の住所標示  
大阪コリアタウン歴史資料館の展示。猪飼野の地名は1973年2月に地名変更で地図から消えたが、東成区と生野区にまたがる地域名称として今も使われている



▲コリアタウン歴史資料館  
10～17時（入館16時30分まで）  
水曜休館／一般300円、学生・障がい者100円  
▶「難波津のうた」歌碑  
御幸森天満宮の境内に日本と韓国・朝鮮との友好・共生が続くことを願って2009年10月31日建立。万葉仮名、仮名、ハングルで併記



けだろ。鶴橋駅周辺も戦時中、建物疎開で空き地となっていたが戦後、闇市となり鶴橋国際マーケットへと発展した。  
桃谷駅前商店街から疎開道路を渡ると「つるのはし跡」史跡がある。『日本書紀』に、仁徳天皇が猪甘津に小橋をつくった記事があり、記録に残る日本最古の橋といわれる。この辺りの地名「猪飼野」は「猪甘の津」に由来し古代、百済などからの多くの渡来人が住んだ。大阪が「東洋のマンチェスター」と称された1920年代頃には、植民地で苦しい生活を強いられた人たちが朝鮮半島、济州島から生活の場を求めて渡ってきた。



コリアタウンとして整備している。今やコリアタウンは、年間200万人が訪れる一大観光地になっている。  
徳山物産創業者である洪呂杵さんが日韓文化交流施設「班家食工房」を建てた03年から20年目の23年4月、ここに大阪コリアタウン歴史資料館となって開館。東アジアの歴史が集約された生野コリアタウンの歴史を伝えており、多文化共生の街を实践してきた象徴的な場所となっている。

## うちの自慢の健康料理



\* 財保健康医療研究所発行「いつでも元気」食と健康より

## 鶏肉のマスタード焼き

### ◆材料(2人分)

- 鶏もも肉…………… 1/2枚 (150g)
- 塩・こしょう…………… 少々
- 粒マスタード…………… 小さじ2 (10g)
- サラダ油…………… 小さじ1/2 (2g)
- レタス(付け合せ) …… 1枚 (20g)

### ◆つくり方

- ① 鶏肉を一口大に切り、塩・こしょうで下味をつける。
- ② ①にマスタードを加え混ぜ合わせる。
- ③ フライパンに油を熱し、②を焼く。
- ④ 洗ったレタスを器に焼き、③を盛り付ける。

■ 1人分 / エネルギー 174kcal、たんぱく質 13.0g  
脂質 12.5g、塩分 0.5g

あなたの『健康料理』を教えてください!

採用者には『QUO(クオ)カード』をプレゼント!  
レシピに写真を添えてお送りください。送り先は11ページをご覧ください。